



新人戦 赤中生の活躍光る

9月20日(土)21日(日)に、置賜地区中学校新人陸上競技大会が、9月27日(土)28日(日)に東置賜地区中学校新人体育大会各競技がそれぞれ行われ、赤中健児の活躍が各会場で光りました。初の公式戦で緊張している生徒もありましたが、仲間からの励ましを受け、精一杯頑張る姿が見られました。大会を通して学んだことを今後の練習にいかし、次の目標に向かって頑張りたいです。また、補助員として大会運営を支えた3年生もありました。この大会を迎えるにあたって、多くの方からご支援・ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。10月18日(土)に行われる山形県中学校新人南ブロック大会、及び山形県中学校陸上競技大会には、本校より**59人**の選手が出場することになりました。東置賜地区の代表として、さらに高みを目指し挑んでほしいものです。主な結果は次の通りです。(★印は県大会へ出場する団体・個人を表しています)

<団体>

◎優勝 ★ソフトボール、★男子ソフトテニス、
★男子バレーボール、★男子バスケットボール

◎第2位 ★男子柔道団体、★陸上男子4×100mR

◎第3位 ★陸上女子4×100mR、野球、男子剣道団体

<個人>

◎優勝

柔道 ★遠藤 詩さん 男子ソフトテニス 安達大雅さん・齋藤啓太さん
陸上競技 男子1500m・3000m★青木 想さん(3000mは大会新記録)、
陸上競技 男子砲丸投★小松尚吾さん
陸上競技 女子1年100m★山口夢結さん、女子800m★伊藤深礼さん

◎第2位 柔道 ★藤原大成さん、★武田旭陽さん、
男子ソフトテニス 石川 蓮さん・高橋 諒さん 陸上競技 女子1500m★伊藤深礼さん
陸上競技 男子200m★渡邊敬太さん、男子砲丸投★高橋 湊さん、

◎第3位 剣道 ★生田楓雅さん 柔道 佐藤琉聖さん、青野暖さん、佐藤怜那さん
陸上競技 男子2年100m★渡邊敬太さん、女子800m★山口夢結さん

剣道 ★鈴木大和さん 陸上競技 男子2年100m★荒関我玖さん、
陸上競技 男子3000m★歌丸堯人さん、男子200m★高橋 湊さん

ソフトボール部(沖郷中・宮内中と合同で出場)



男子バレーボール部



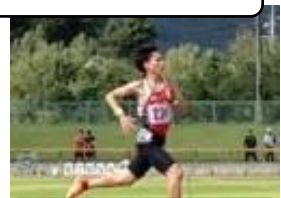
男子ソフトテニス部



男子バスケットボール部



力走する青木想さん



文化面も多数入賞 大活躍！

文化面においても各種コンクール等で大活躍です。以下に結果を掲載します。

<2025年度 県防犯広報作品コンクール(標語の部)>

最優秀 神棒 晟さん(2年) 作品:『闇バイト 後には退けない 戻れない』

<令和7年度 心の輪を広げる体験作文コンクール>

最優秀 舟山煌斗さん(2年) ※全国審査会へ **優 秀** 青山心音さん(3年)

<東置賜地区読書感想文コンクール>

優 秀 岩瀬仁志さん(3年) **優 良** 佐藤陽菜さん(1年)、桃園恋さん(3年)
入 選 熊澤菜乃花さん(3年)、秋葉柚月さん(2年)

<南陽地区防犯標語コンクール>

最優秀 小松尚吾さん(2年)
優 秀 神棒 晟さん(2年)
佳 作 伊藤深礼さん(2年)

<南陽地区防犯ポスターコンクール>

優 秀 菊地零奈さん(3年)、平澤優芽さん(1年)
佳 作 矢久保百乃さん(1年)、齋藤啓太さん(2年)

<南陽市読書感想文コンクール>

優 秀 岩瀬仁志さん(3年)、佐藤陽菜さん(1年)
優 良 熊澤菜乃花さん(3年)、桃園恋さん(3年)、秋葉柚月さん(2年)

<南陽市「社会を明るくする運動」作文コンテスト>

最優秀 八鍬陽奈乃さん(3年) **優 秀** 渡邊敬太さん(2年)、高橋優奈さん(3年)
入 選 高橋那緒さん(3年)、鶴沢明香里さん(3年)

<南陽市環境ポスターコンクール>

銀賞 高山絢菜さん(2年)、大地美羽さん(2年) **銅賞** 小関貫太さん(2年)、浦山琴羽さん(3年)
佳作 丸川 光さん(2年)、大友心愛さん(2年)

全国学力学習状況調査からみる本校の状況と今後に向けて

4月に3年生を対象に行われた「全国学力学習状況調査」の結果が公表されました。今年度は、国語・数学に加え、3年に一度の理科も行われました。本校の状況と結果の分析に基づく今後の指導方針についてお知らせいたします。

<国語>

○全体の正答率及び平均正答数は、全国・山形県と比べほぼ同等の数値でした。その中でも、「思考力、判断力、表現力等」の問題の正答率がやや低い結果でした。今後は、国語の授業で、自分が書いた作文や他の人が書いた作文を読む機会を増やすとともに、学級活動、総合的な学習の時間で、文章や作文、手紙を書く活動を増やし、表現力の向上を図ります。

<数学>

○正答率及び平均正答数は、全国・山形県と比べやや低い数値でした。解き方を説明する問題の正答率が特に低い数値でした。説明を要する問題では、無答率が高い傾向もありました。今後、基礎固めのため、計算問題等の既習事項を復習する機会を増やします。

<理科>

○全体の正答率及び平均正答数は、全国・山形県とほぼ同等の数値でした。一酸化炭素が発生した場合の正しい行動を問う問題では、9割を超える正答率でした。今後も身近な事象と関連させた授業を展開し、知識を実際の生活に生かしていける力を付けて参ります。

<生徒質問紙>

○生徒質問紙では、全国・山形県より高い数値の質問項目がたくさんありました。・朝食を毎日食べる、・自分にはよいところがある、・自分とは違う意見について考えるのは楽しい等。一方、全国、山形県より低い質問項目もありました。・家庭学習の時間、どのように考えたか説明すること等。

本校では、国語・数学の学力・学習状況と生徒質問紙の回答をクロス集計し、その相関関係を分析しました。その一例として、朝食を毎日食べている生徒は国語も数学も正答率が高い傾向が見られました。また、地域のために役に立つことがしたいと思っている生徒ほど、国語・数学の正答率が高い傾向がありました。これらの分析を基にして、今後の教材研究や授業改善に生かして参ります。